



美里町  
議会だより

# きらり

第11号

令和3年11月1日



(中央中ソフトテニス部)

## 目次

第3回定例会	P2
町政のここが知りたい	P4
常任委員会活動報告	P9
みんなの声	P12



小さくても キラリと光る 私たちのまち

# 令和3年第3回定例会

令和3年第3回（9月）定例会は、9月7日から9日までの3日間の会期で開催された。専決処分事項1件、補正予算7件、条例3件、決算認定7件など18件を審議し全議案可決・認定した。また議員発議も1件可決した。一般質問には、2人の議員が登壇し活発な議論が交わされた。

## ●議決事項

議案番号等	件名	議決結果
第48号	専決処分（令和3年度美里町一般会計補正予算〔第4号〕）の報告及び承認を求める	原案承認
第49号	美里町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	原案可決
第50号	美里町個人情報保護条例の一部改正	原案可決
第51号	美里町災害対策本部条例の一部改正	原案可決
第52号	令和2年度美里町一般会計歳入歳出決算の認定	原案認定
第53～58号	令和2年度特別会計歳入歳出決算の認定（6会計）	原案認定
第59号	令和3年度美里町一般会計補正予算（第5号）	原案可決
第60～65号	令和3年度美里町特別会計補正予算（6会計）	原案可決
第66号	美里町過疎地域持続的発展計画の策定	原案可決
発議第3号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出	原案可決

## ●一般会計補正予算（第4号）専決処分

地域包括支援センター移設（63万円）

老人福祉センター雨漏りのため福祉保健センター湯の香苑へ仮移設。

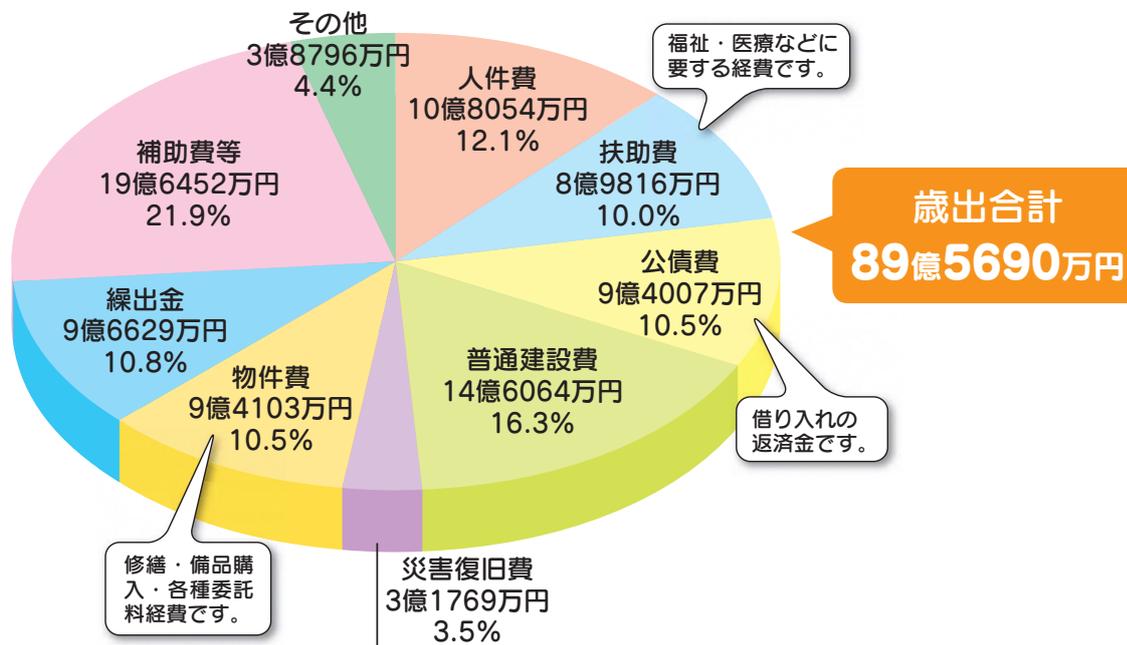
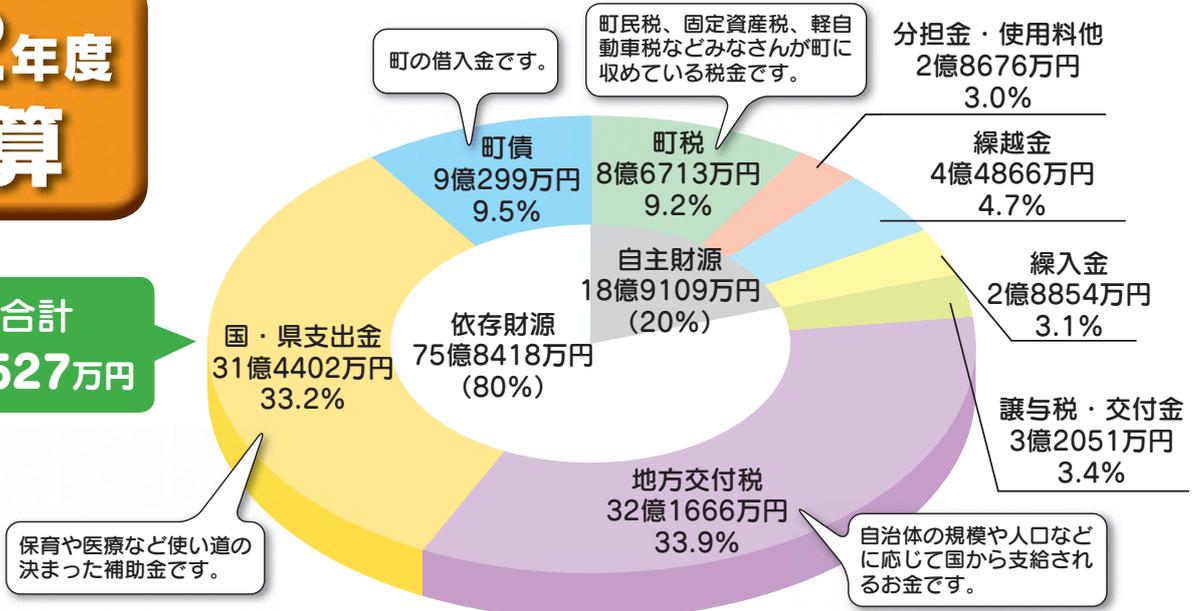
## ●一般会計補正予算（第5号）

令和3年度一般会計は、補正予算で7億2183万円を増額し総額は78億3732万円となった。主なものは次の通りです。

事業名	金額	概要
ブルーヒーターレンタル料	109万円	中央庁舎空調故障のためレンタル
くすのき平団地防護柵設置工事	130万円	防護柵
eスポーツでいい里づくり事業	202万円	個別計画策定
介護基盤緊急整備特別対策事業	6051万円	温石病院病床改修（介護医療院分）他
財政調整基金積立金	1億1000万円	基金に積み立て（累計16億7990万円）
水道事業基金積立金	1億円	〃（累計2億5906万円）
老人福祉センター建物等調査委託料	300万円	雨漏りに伴う建物等の調査
簡易水道施設整備	855万円	6地区（木早川内、上中郡、津留、小筵他）
熊本型放牧高度化支援事業	119万円	高森町・畝野・川越・古閑の牧草地等整備
営業時間短縮要請協力金	734万円	協力した24店舗に給付
町道維持工事（地震分含む）	1300万円	3路線（土喰川ども線、土喰小長野線、天神原線）
町道改良工事	1900万円	3路線（有安西山線、岩下線、中川原甲佐岳線）
防火用施設構築事業	63万円	3地区（萱野、土喰、早楠）
車中避難所整備工事	4080万円	駐車場の舗装及び防災電源設備等の倉庫設置
避難所用備品購入費	1016万円	ポータブル電源（11台）
修学旅行バス代金等補助	93万円	バス増・大型化（全小学校、砥用中2年生）
農用地等災害復旧工事	1750万円	農地6か所、施設1か所
林道施設災害復旧工事	6700万円	洞岳線、早楠線他

# 令和2年度 決算

歳入合計  
94億7527万円



歳出合計  
89億5690万円

令和2年度の決算審査は、一般会計と6つの特別会計を認定した。歳出の総額は、約129億円となった。一般会計の歳入では、国庫支出金、地方交付税などが増額となっている。自主財源比率は、昨年度より3.9%減少し20.1%となった。歳出では、コロナ対策として特別定額給付金事業、地域通貨さくら・プレミアム付き商品券の発行、中小企業者事業継続支援金給付などの事業が行われた。3年度に繰り越して行う事業は、27事業で約9億円になる。

## 会計別の決算

	歳入	歳出	差引額	町債残高	
一般会計	94億7527万円	89億5690万円	5億1837万円	81億6872万円	
特別会計	国民健康保険	14億2494万円	13億6530万円	5964万円	
	土地取得	11万円	1万円	10万円	
	介護保険	21億1648万円	20億8012万円	3636万円	1600万円
	生活排水	1億8239万円	1億6906万円	1333万円	2億5559万円
	後期高齢者医療	1億6318万円	1億6106万円	212万円	
	簡易水道	2億2009万円	2億193万円	1816万円	6億8359万円
合計	135億8246万円	129億3438万円	6億4808万円	91億2390万円	

## 一般質問

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。一人60分以内の時間制限内であれば質問の回数に制限はありません。議会だよりでは、紙面の都合で質問と答弁が要約してあります。今回は2人の議員が登場し町政について問いました。

## 格差の拡大、自己責任化



坂田 竜義 議員

### ●GIGAスクール構想の課題について

(問) 民間事業者の提供する教材に子どもの成長を託してよいか。経済産業省主導の学校を教育産業の市場としていないか。

(吉永教育長) 学習指導要領に準拠して行っている。機器の導入は「学力向上」と「これからの情報化社会を生き抜く力を身につける」ことを目的としている。

(問) 学習の「個別最適化」により集団学習での共同の学びの豊かさが経験できなくならないか。

(吉永教育長) 「個に応じた指導」「誰一人取り残さない」という方針で取り組んでいる。

(問) 特別活動が存在しないスリムな学校になると教育課程が教科と探究で構成され、社会性の獲得、人間的成長の機会が奪われないか。

(吉永教育長) 「茶摘み」「稲作作業」「修学旅行」など実際の体験が重要であり、「人と人のコミュニケーション」は必要。特別活動がなくなることはないと思う。

(問) ソサエティ5.0型の教育で格差は拡大しないか。

(吉永教育長) 教育格差が生じないように又拡大しないよう今後も施策を講じていきたい。

※GIGAとは「Global and Innovation Gateway for All」の略で「全ての子どもが個々の適性に合わせて国際舞台と革新的創造の扉を開けられる環境を整える」こと。

※ソサエティ5.0は国家戦略であり、経産省の

## 誰一人取り残さない教育を

教育長

「未来の教室」とEdtechに基づく産業界が求める人材づくり

●新型コロナウイルス感染症対策の現状について  
(問) ワクチンの接種状況はどこまで進んでいるか。

(松永健康保険課長) 9月6日現在で全体で1回目、86・7%。2回目、72・6%となっている。なお65歳以上では約94%が接種済である。接種していない人は約1200人である。

(問) 12歳未満の子どもへの接種はどうするか。

(上田町長) 法令に基づく厚生労働大臣の指示により12歳以上が接種対象となっており12歳未満は今の時点ではできない。

(問) 3回目の接種はどうするのか。

(上田町長) 今後国において必要と判断された場合はその指示にしたがって進めたい。

### その他の質問

#### ●町民の防災意識の向上について

- (問) 町民の防災意識の向上にどう取り組んでいるか。
- (問) 防災専従職員は配置しているか。
- (問) 学校防災の水準は達成しているか。
- (問) 支援物資の情報共有システムはどう活用しているか。
- (問) 被災状況アプリの運用について

#### ●ヤングケアラーの実態と支援策について

- (問) ヤングケアラーの実態をどう把握しているか。
- (問) どう支援していくのか。

# eスポーツの今後の取組は



濱田 憲治 議員

町長

## eスポーツの聖地を目指す

### ●新型コロナウイルスワクチン接種

(問) 若年層(12歳以上)への接種拡大への啓発の取組みは考えておられるのか。

(松永健康保険課長) 予約をされていない方に、「新型コロナウイルスワクチンについて皆様に知ってほしいこと」という正確な情報を記載されたチラシを個別で配布し、平日接種が困難な方のために、10月に集団接種を再度実施する計画である。

(問) 若年層の接種率が低い理由について把握されているのか。

(松永健康保険課長) 予約をされていない方に接種意向調査を実施し、今後の接種拡大に取り入れたい。

### ●交通安全対策

(問) 千葉県の下校中の児童を巻き込んだ交通事故、政府は通学路の点検を実施するようにされたが町では実施されたのか。

(吉永教育長) 町では毎年8月に美里町交通安全対策協議会において、通学路の安全点検を行っている。

(問) 通学路である町道で、地域やPTAから要望等はこれまであっているのか。

「町道八幡道線及び町道中郡線(国道218号線から町道八幡道線)」

(立道建設課長) 危険箇所としての要望はあっていない。町道八幡道線は、本年工事計画である。舗装補修及び白線の引き直しを予定し『路側帯はカラー舗装を検討』している。町道中郡線についても要望があれば今後対策を検討していきたい。



町道八幡道線

(問) カーブミラーの点検・補修等どのように実施されているのか。

(宮崎総務課長) 点検は、交通安全運動時や、早朝街頭指導時の巡回での目視による確認を行っている。施設の不良箇所等については、道路環境整備作業の報告や、各地区の囑託員・囑託補区長の報告や要望を受け、改修工事を行っている。

### ●eスポーツの取組

(問) 全国に先駆けてeスポーツを活用したeスポーツでいい里づくり事業を実施されている。これまで取組まれた活動はどんなものがあるのか。

(渡邊企画情報課長) 3つの柱で取り組んでいる。「高齢者の運動認知機能の向上」、「子ども達の学びの場」、「世代間交流」。

(問) 今後のeスポーツを活用した展開は考えておられるのか。

(上田町長) 美里町がeスポーツの聖地として認知され、選ばれるまちづくりのためにeスポーツを活用した取組みを検討したい。



eスポーツ活動

# 補正予算のピックアップ

## 主な事業を少し詳しく見てみましょう

### くすのき平団地樹木伐採と防護柵設置 (170万円)

くすのき平団地を分譲する際に、町が植樹したベニカナメについて、地元での管理が難しいとのことから伐採を行う。ベニカナメを伐採した箇所に、転落防止等の安全対策として防護柵を設置する。

### 老人福祉センター建物等調査委託料 (300万円)

建築から約30年弱経過しており、ここ数年の雨により大量の雨漏りが発生し、天井の崩落や壁への雨水の侵入・カビ等の発生が随所にみられる。そこで、施設を調査し、今後の施設改修の方向性を検討する。



### 営業時間短縮要請協力金 (734万円)

要請日数 R3.5.16～6.13までの29日間、R3.7.31～9.12まで44日間（まん延防止等重点措置）に協力してもらった24の店舗に支給する。負担割合は、国8割、県2割（その内今回町1割負担）となる。

### eスポーツでいい里づくり事業 (202万円)

現在は、水上・迫地区、三本松地区、馬場地区、桑野地区の4地区で、通いの場に来る高齢者に体験してもらい、定期的に運動・認知機能等検査を実施している。今後の計画として ①冬休み期間中に、町内の小中学生の希望者を対象にしたプログラミング授業を実施 ②期間を定め、eスポーツが体験できる機器を設置、開放し、出来るだけ多くの人が使用できる場を提供 ③町外の方ともオンラインで対戦できるイベントの実施。

### 簡易水道施設整備 (855万円)

生活に欠かせない飲料水の施設を整備する。地区は、木早川内、上中郡、津留、小筵、小市野、萱野の6地区で新規ボーリングや貯水タンク設置、量水器設置、水中ポンプの交換などが行われる。

### 車中避難所整備・避難所用備品購入 (5096万円)

近年激甚化する災害及び感染症のまん延防止に対応し、避難の分散化を図る。場所は、美里町総合体育館下駐車場・砥用中学校体育館東側駐車場の2か所でアスファルト舗装及び区画線の設置、防災倉庫タイプの電源整備（倉庫上部にソーラーパネルを設置し倉庫内に蓄電池を整備）備品は、町内11か所の指定避難場所にポータブルバッテリーを配備し電源を確保する。

# 議会定例会議案質疑

## 令和三年度一般会計補正 予算(第五号)への質疑

【福田議員】 経営継承・発展等支援事業補助金の経営継承事業の対象となるのは。

【富永経済課長】 人・農地プランに位置付けられた人であり、事業経費に対し補助する。補助金内訳は、国50%・町50%の負担である。

【福田議員】 町営住宅修繕は、どこの住宅になるのか。

【立道建設課長】 御前浜団地の床と他の住宅の修繕を計画している。

【高田議員】 災害対策費の車中避難所整備工事(新型コロナ対策分) 4080万円の工事内容は。

【宮崎総務課長】 車中避難所整備工事については、総合体育館下の駐車場、砥用中学校東側広場の舗装整備。さらに老人福祉センター駐車場を加えた3か所への防災倉庫タイプの電源整備を行うもの。

【高田議員】 避難所用備品購入費

(新型コロナ対策分) 1016万円について購入する備品の内容は。  
【宮崎総務課長】 町内11か所の避難所に、ポータブルバッテリー及び簡易ソーラーパネルを配備するもの。

## 令和二年度一般会計歳入 歳出決算の認定への質疑

【福田議員】 町営住宅使用料の滞納対策はどのようにしているのか。更なる対策は考えているのか。

【立道建設課長】 督促状及び催告状を発送し電話でも催促している。  
【上田町長】 税の平等からも県の対応などを参考に検討する。

【福田議員】 財政調整基金売却益の内容は。

【池永会計課長】 国債の売却による利益である。

【今田議員】 指定管理者利益還元金は、フォレストアドベンチャーの他にはないのか。

【高田林務観光課長】 フォレストアドベンチャーのみである。

## 議会のうごき

月 日	項 目	出席議員	概 要
7月6日	道路整備促進期成会総会	濱田	国道445号
7月7日	第11回広報委員会	高田、福田、今田、中川、濱田、上田	「きらり」10号編集
7月12日	第2回臨時会	全議員	条例の改正、一般会計補正予算他
7月20日	議会運営委員長、常任委員長研修	濱田、上田、中川、福田、吉田美	大津町
7月21日	第1回宇城広域連合臨時会	吉田美、光井	一般会計補正予算、副議長選挙他
7月21日	第14回広報委員会	高田、福田、今田	「きらり」10号編集
8月25日	熊本県町村議会研修会	吉田美、濱田	正副議長研修会
8月27日	議会運営委員会	濱田、上田、中川、福田、吉田美	第3回定例会の日程その他
8月27日	第3回全員協議会	全議員	諸報告
8月30日	指定管理者選定委員会	中川	東部地区活性化施設「よんなっせ」
9月2日	国民健康保険運営協議会	中川、高田	R2年度決算、R3年度補正予算

## 意見書

### コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

発議者 上田 孝

「新型コロナウイルスの感染拡大は甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、地方財政においても巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより地方創生、防災・減災対策、社会保障等への対応に迫られており、地域の実情に応じた行政サービスを安定的かつ持続的に提供するために、地方交付税等の一般財源総額の確保・充実を国に求めている事が不可欠である。」

このことから、全国町村議会議長会、県町村議会議長会からの依頼に基づき、国に対し地方税財源の充実を求める意見書を全員賛成で可決し提出するものである。

## 条例・その他

●美里町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正

●美里町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定

●美里町災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定

3条例の改正内容は関係法律改正に伴い適用条項番号等を変更する。

個人情報保護関連では、  
障害者↓障がい者  
乳幼児児童↓こども  
に変更する。



## 監査意見書(総評)

監査委員 坂田竜義

本町の財政状況は、平成28年熊本地震及び豪雨災害を境にして、復旧・復興経費の財源確保のために、熊本県が設置した震災復興基金や災害復旧事業債を活用するほか、地方財政措置のある緊急防災減災事業債を活用した庁舎の非常用発電整備事業や消防車購入事業を実施し、国や県の支援の及ばないものについては財政調整基金の取り崩し等で対応した。

直近では、新型コロナウイルス感染症対策への重点的な対応と共に、水道未普及地域に対する拡張事業や公共施設等の長寿命化対策等を本格化させていることもあり、長期的な将来負担として、宇城広域連合による大型施設整備事業の公債費負担金等に多額の財政需要がある。

町債の公債費については、令和2年度をピークとしているが、公共施設等マネジメント計画に沿っ

た個別施設計画により、優先順位を見極めて費用の平準化を図っていく必要がある。

また、普通交付税の合併算定替への支援措置が終了した状況下で、将来負担を意識した行財政運営の効率化を進め、経常経費の縮減に努める必要がある。

今後、宇城広域連合における、ごみ処理施設(令和4年度完成予定)や消防本部及び北消防署庁舎建設等(令和4年度完成予定)の整備に係る後年度の公債費負担金はさらに増加が見込まれる。

このため、過去に取り組んだ行財政改革の成果を踏まえ、自主財源の確保と歳出の見直し、併せて公共施設等の管理合理化を進め、将来負担の抑制を目指し、弾力性のある健全な財政運営が必要である。



# 委員会活動報告

委員会活動を定例会の会期中の9月8日に開催した。令和3年度の補正予算について説明を受けるとともに関連する現地の調査を行った。

## 総務常任委員会

### 「車中避難所」の整備推進

委員長 上田 孝

【総務課】 地方特例交付金や地方交付税の額の確定など総務費国庫補助金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を増額等する。歳出では、情報公開審議会、個人情報保護審議会の報酬並びに費用弁償や財政調整基金積立金について。防犯灯設置補助金は、20件分を見込み計上。財産管理費のブルーヒーターレンタル料は、中央庁舎空調設備の不具合による冬場の暖房に充てるもの。なお本来の計画では、今定例会に工事費を計上し、早急に改修を進める予定だったが、工事価格が高額となるため設計工期を延長し、価格を抑える協議を行う。

【企画情報課】 eスポーツでいい里づくり事業委託料、美里バス予約システム端末機器更新業務委託

【現地調査】 車中避難所整備工事に関連し、総合体育館下駐車場、砥用中学校東側の予定地を視察。太陽光発電システムを利用した倉庫型の非常用電源設備も設置する。



車中避難所整備予定地

## 経済建設常任委員会

### 迅速な復旧対応！

委員長 中川 政司

【経済課】 5月の豪雨により農地9件、農業用施設1件の災害。8月の豪雨災害農地12件、農業用施設6件。

経営継承発展等支援事業補助金については、1件の申請。熊本型放牧高度化支援事業補助金については4団体の申請。

【林務観光課】 令和3年5月豪雨災害林道洞岳線、林道早楠線で3200万円。令和3年8月豪雨災害3500万円については、6路線内18か所。営業時間短縮要請協力金負担金 734万円。ロングジップ支柱新設業務委託料 1100万円。

※フォレストアドベンチャー施設のロングジップ支柱を人工支柱に変更。

【建設課】 老朽危険空家等除去推進補助金 457万円。※6戸分

公共土木施設災害復旧工事費 8000万円。※道路12か所、河川4か所。



中地内用水路災害現場

## 思い出の修学旅行は!!

委員長 福田 秀憲

【水道衛生課】簡易水道整備では、6地区に事業費の7割を補助する。

【健康保険課】接種希望が少ない12歳以上（若年層）のワクチン接種を啓発するために個別通知をすると同時に接種の意向調査も実施している。

【福祉課】老人福祉センターの建物が雨漏りのため応急措置を行うとともに地域包括センターは福祉保健センター湯の香苑に仮移転した。今回は、雨漏りの原因を調査する。また温石病院は、県の補助を受けて施設を改修し医療と介護を一体的に提供する介護医療院としても運用する。

【学校教育課】全小学校と砥用中（2年生）の修学旅行において密を避けるためバス代等に補助する。旅行先は、全小学校とも同じ期日で長崎に行く予定です。砥用中2年生は、12月に大分を予定されている。

【社会教育課】文化交流センターの故障している給水加圧ポンプの取り換えとやすらぎ交流体験施設（かじか）のトイレを改修する。かじかのトイレは、8基の和式トイレを洋式化する

もの。

### 【現地調査】

カントリパークとスポーツセンター（砥用ドーム）の完成した遊具設備。これは既に利用者に開放されており好評。

老人福祉センターは、地域包括支援センター、玄関、事務室など全体的に雨漏りをしている。屋根の形にも問題があると思われるが十分な調査が必要になる。地域包括支援センターの移転先である福祉保健センター湯の香苑の仮設事務所は空きスペースを利用していため間仕切りがない。個人情報保護に不安があるため間仕切りを設けるなどの検討がなされている。



老人福祉センター雨漏り

## 社会文教常任委員会研修報告（7月30日）

社会文教委員長 福田 秀憲

### 美里公営塾視察

公営塾は、中学3年生を対象に本年度から取り組みが始まりました。美里町の未来を担う子どもたちの学力向上を目指したものです。私たち（議会）や町当局、町民も注目し成果を期待しています。生徒が一生懸命取り組んでいる授業の状況を教育委員と一緒に視察しました。

#### (1) 取り組み内容

- ・ 期間は令和3年7月から令和4年2月まで
- ・ 中央・砥用両中の3年生を対象に無料で実施
- ・ 週に2回実施（英、数）、夏休み期間は理科を追加

#### (2) 視察所感

学校行事が優先であり、この日中央中は、23人の受講。砥用中は、12人が受講していました。

一人では、なかなか学習意欲が湧いてきません。公営塾を開講することにより集団での学習の場ができて学ぶ意欲ができてくるようです。受講している生徒は、講師の質問に積極的に答えるなど明るく楽しく取り組んでいます。こういう場を設けることにより自主的に学習する習慣が身についてくると思います。来年の進路において希望どおりの結果が得られることを期待しています。また県内で初めての取り組みであり美里方式として継続して実施してもらいたいと思います。



美里公営塾（砥用中）

## 第2回議会臨時会

7月12日(月)

### 一般会計補正予算(第3号)

主な事業は

- ・東部地区活性化施設(よんなつせ)業務委託料 224万円
- ・コロナワクチン接種費用 380万円
- ・いじめ防止対策審議会報酬・費用弁償 82万円
- ・文化交流センター空調修繕 220万円

## 質疑

【濱田議員】 東部地区活性化施設業務の委託先と時期は決まっているか。

【上田町長】 直営で物産館を開業する。業務は「石段の郷中央」に委託してできるだけ早く開業したい。

【中川議員】 施設内にあるトイレの清掃など委託料の内容は。

【渡邊企画情報課長】 トイレの清掃は東部出張所と企画情報課の職員で実施。委託料は人件費や消耗

品購入費である。

【上村議員】 いじめ防止対策審議会はどうして立ち上げるのか。

【吉永教育長】 問題が複雑化したので弁護士等の第3者に依頼する。

【福田議員】 65歳未満の接種が予定されているがワクチンの確保はできるのか。

【松永健康保険課長】 予定の数量は確保できている。

【上田町長】 高齢者の接種は7月中に完了予定である。態勢は整っているが若い人の接種希望者が少ない。

## 条例の一部改正

●美里町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

・高度な専門知識、技術等を有する者に対し必要相当額の報酬を支給する。

●美里町東部地区活性化施設条例の一部改正

・施設の利用許可や使用料などを定める。

## 第1回宇城広域連合臨時会

7月21日(水)

定例会に提案された議案は、選挙1件、報告1件、議案4件(全て原案とおりの可決)

●宇城広域連合議会副議長の選挙  
宇城市選出議員から議長より園田議員を指名。  
(指名推薦により、当選人決定)

●令和3年度宇城広域連合一般会計補正予算(第1号)  
消防費3574万円繰り越し。  
(一般備品購入費)

●令和3年度宇城広域連合宇城ふるさと市町村圏基金特別会計補正予算(第1号)  
歳入歳出予算の総額にそれぞれ450万円を追加。  
(観光案内板更新業務委託料)

●令和2年度宇城広域連合一般会計繰越明許費繰越計算書の報告  
エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業(新ゴミ処理施設)、

1億1294万円を繰り越し。  
汚泥再生処理センター更新事業、2億9488万円を繰り越し。

消防本部・北消防署耐震改築整備事業、10億4068万円を繰り越し。

高機能消防指令設備整備事業、4億7021万円を繰り越し。



新ゴミ処理場イメージ



交通安全協会砥用支部長  
菅 清也 (大窪)

交通指導員としての歳月

私が、知人の勧めで初めて交通指導員となったのは昭和52年のことでした。早いものでそれから44年の歳月が過ぎました。交通指導員になり初めのころは、私もまだ30代で仕事に忙しく、また、子どもたちも幼くしているいろと大変だったことを思い出します。朝から街頭指導に立つた後、急いで仕事場に向かったり、

と言ってくれます。その元氣な声を聞くとても気持ちが出ます。

そのほか、町の様々なイベントが有る時に街頭指導に立ちますが、昨年からコロナ禍の影響で、交通指導員の活動の機会も少なくなっています。一日も早くコロナ禍が収束することを願っています。

仕事を終えた後、休む間もなく交通指導に出ることも度々でした。今思えば、私も若かったから苦労とも思いませんでした。当時は、まだ砥用時代で人口も多く、8月24日の地藏さん祭りなどは大変な人出で大賑わいでした。指導員仲間とともに、事故が無い様にと夜遅くまで務めたものです。現在も、朝の街頭指導が月に3回ほどありますが、生徒たちが横断時に「おはようございます。」「ありがとうございます。」

がんばっています。事故ゼロに向けて

交通安全協会中央支部長

岩中 孝日出 (岩野)



通学路の街頭指導で思い

美里町では、現在、砥用支部9名、中央支部6名で交通安全活動に従事しています。その一環として、小中学生たちの指定された通学路で定められた日に街頭指導に当たります。「おっちゃんオハヨウ」「オハヨウ車に気を付けていかなんバイ！」自転車通学の中学生たちが一列になって自

転車を押しながら横断歩道を渡っていきます。しばらくして、黄色や赤い帽子の小中学生たちが送迎バスの中から小さな手を振りながら通り過ぎるのを見届けると、緊張からホッと一安心する瞬間でもあります。近年のコロナ禍の影響で安全教室は延期や中止になっていきます。しかし、子どもたちの安全に対する意識は、先生やボランティアの人たちの指導により通学態度は大変

感心するものがあります。その反面、街頭指導に立つて思うことは、運転者のマナーの悪さです。わざと見運転、電話しながらの運転、信号無視など頻繁に見かけます。交差点や横断歩道での事故は重大事故につながります。子どもたちは一生懸命交通ルールを守り社会の一員になろうと頑張っています。そういう交通弱者を危険な目に遭わせないためにも私たち車を運転する者が安全運転に努める責任を強く感じます。



満開の彼岸花 (白石野)

編集後記

コロナ禍で東京オリンピック・パラリンピックは一年越しの開催となりましたが心に残る多くの感動が生まれ、改めてスポーツの力を実感しました。

さて、美里町議会は9月定例会が終わり令和2年度決算が認定されました。

秋の収穫時期と台風シーズンが重なるため農産物への影響が懸念されますが被害がないことを祈るばかりです。

新型コロナウイルスの動向に一喜一憂する日々が続きます。一人ひとりが感染予防を意識して一緒に乗り越えて行きます。

(光井)

お知らせ  
◆次回定例会12月です。  
傍聴においで下さい。  
お問い合わせ  
議会事務局  
46-2111(内線600)

表紙写真の紹介

6月に行われた宇城中体連大会において、中央中学校ソフトテニス部がアベック優勝しました。カントリーパークや、学校のテニスコートで練習に汗を流した成果ですね。

議会広報委員

- |       |       |
|-------|-------|
| 委員長   | 高田美千子 |
| 副委員長  | 福田秀憲  |
| 副委員長  | 今田政行  |
| 委員    | 中川政司  |
| 委員    | 上田孝治  |
| 委員    | 濱田憲好  |
| 委員    | 吉田美   |
| 発行責任者 |       |